

9 効率的・効果的なサービスの方向性

今後、めざす姿を実現するための、図書館の具体的なサービス及び最適な運営体制について検討し、効率的・効果的な図書館サービスの方向性を決定する。

- 検討にあたっては、民間活用、I C T 活用を積極的に取り入れる。
特に、民間企業の図書館運営に関するノウハウを生かし、サービス向上と運営費の適正化に役立てる。
- 会計年度任用職員制度に留意する。

◆基本方針に沿った具体的な図書館サービスの検討

①未来の町田市を担う子どもたちへ、学びの基盤で読書の場と機会を提供する

- 子ども読書活動の推進
- 学校図書館支援の充実
- 成長過程に応じた読書環境づくりの支援

②市民の情報収集及び検索の場や機会を提供する

- 市民の図書館利用の促進
- 開館日、開館時間の拡大
- 移動図書館の運行の見直し
- 図書館の利用に障壁のある方へのサービス充実
- 相互利用の拡大

③市民のコミュニティ形成支援に寄与する

- 地域で活動するボランティアの支援
- 本と出会える場所づくり支援
- 関連団体との連携の強化

④地域文化を継承する

- ハイブリッド図書館の整備
- 地域資料のデジタル化と公開

(参考) 今後のスケジュール

2018年10月	「町田市立図書館のあり方見直し」生涯学習審議会諮問
2018年12月	議会常任委員会行政報告 生涯学習審議会答申
2019年2月	教育委員会意思決定
2019年3月	議会常任委員会行政報告
2020年2月	教育委員会 効率的・効果的なサービスの意思決定 (図書館の具体的なサービス及び最適な運営体制の決定)
2020年3月	議会常任委員会報告